

少年サッカー大会 日頃の成果を発揮

日本農業新聞掲載日：令和7年12月10日（水）

J A東京みなみは11月の2日間、稻城市で第15回JA東京みなみカップ少年サッカー大会を開いた。本大会はJA管内の地域コミュニティの活性化や地域農業の発展を目的に、稻城市サッカー連盟、日野市サッカー連盟、NPO法人多摩サッカー協会と連携して毎年開いている。各市8チームずつ合計24チームが日頃の練習の成果を発揮した。大会初日には、参加賞として400本を超える地場産ダイコンを選手1人に1本ずつ配った。2日目の決勝トーナメントでは、上位4チームに表彰状やトロフィーの他、地場産農産物の詰め合わせがJA役員から贈られた。各チームの優秀選手8人にはメダルと米も贈った。

同JAの小林和男組合長は「大会を通してJAを知ってもらい、地場産の農産物を食べてもらうことで興味を持ち、地域農業の応援団になってくれたらうれしい」と話した。順位は次の通り。

優 勝 若葉台フットボールクラブ（稻城市）

準優勝 Grant Football Club（日野市）

3 位 FC 杉野学園 J r.（日野市）



決勝トーナメント出場チームとJA役職員ら